

こどもの病気 「水いぼ（伝染性軟属腫）」

白くてつやのあるいぼです。つぶすと白いかたまりが出てきます。この中にウイルスがたくさん含まれていて、これがつくとうつります。

- 原因：伝染性軟属腫ウイルス（ポックスウイルス）の感染です。
- 症状：丸くて光ったいぼが数個から数十個できる。イボをつぶしてしまうと、ウイルスが散って広がっていきます。
- 治療：ぬり薬で、水いぼを確実に治すものではありません。少なければ、ピンセットでとり、消毒します。何回も通わないと、いけないこともあります。処置をしなくても、いつかはなおります。そのままにしておくこともあります。

（治療については、お医者さんの判断によりちがいます。ここには一般的なものを記載しています。）

- 病院に行く目安：上記のようなイボができたとき。処置するかどうかはお母さんと相談して決めることがあります。状態により、学校などで、プールに入れない場合もあります。
- いつから学校（保育所）にいったいいい？：いってもかまいません。
- 予防：かゆみがでて、かかない。
- おうちでできること：

清潔・・・ピンセットでとった日は、清潔を保ってください。

お風呂・・・熱いとかゆみが出るのでぬるめのほうがよいでしょう。兄弟のいる場合は、バスタオルを別にしてくださいね。

清潔・・・つめは短く切りましょう。

プールの水でうつるわけではありません。でも、タオルや浮き輪を介してうつることはあります。水遊びを中止する必要はありません。

今回のおはなし 「お母さんの体調」

病気になるのは、子供だけではありません。妊娠中や授乳中のお母さんが、病気になることもあります。おくすりは飲みたくないけど・・・からだはしんどいし・・・

お医者さんにかかってだされるくすりは、妊娠や授乳中ということがわかった上で、処方されているので、まず、問題ありません。心配なのは、市販の薬を、自分の判断で服用することと、アルコールやタバコを続けられることです。

ちいさいお子さんがいるお母さんへ。こどもが病気で苦しんでいるのを見るよりは、自分が病気になっているほうがまだいいわ・・・と無理をすることもありますが、やはり子供さんはわかってしまいます。もしできるのであれば、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんたちに協力をお願いしましょう。無理な場合は、最低限のことだけして、まず、病気をなおすことに専念しましょう。休んで、自然治癒力を高めることが一番です。（なかなかむずかしいですが・・・）お子さんとお母さんがおなじ症状なら、小児科でお母さんも診察してもらえますので、聞いてみましょう。

お母さんの笑顔が、子供さんにとって一番大切なものですから、はやくなおしてくださいね♪